

議会だより

第22号

12月開催 第4回定例会

平成30年第4回（12月）定例会が12月12日から13日の2日間の会期で開催され、条例改正3件、条例制定1件、規約変更1件、工事請負変更契約2件、平成30年度各会計補正予算5件などが提案され、慎重に審議された結果、原案どおり可決されました。

諸般の報告

《議長諸般の報告》

○荒嶽晋^{あらたけしん}監査委員「全国町村監査委員功労者表彰」を受賞

本村議会選出監査委員、荒嶽晋^{あらたけしん}氏へ全国監査委員協議会からの功績表彰の伝達を行った。永年にかたり、本村の監査委員として常に公正で合理的かつ効果的な行政運営を期する熱心な監査の賜であり、その功績が認められたもの。私たち議会としての誇りでもある。今後とも、豊富な識見と貴い経験を生かされ、なお一層のご活躍をご期待したい。

《村長諸般の報告》

○総合防災訓練を4年ぶりに実施

11月4日、本村の総合防災訓練を実施した。今回は、人吉盆地南縁断層を震源とする地震発生を想定し、行政機関など10団体の参加協力のもと訓練を行った。今後も、参加者からの意見等を踏まえながら訓練を重ね、地域住民への防災意識の高揚を図りたい。

○球磨郡町村会による来年度の管内主軸事業上京要望

11月13日から14日にかけて、地元選出の国会議員及び各省庁へ要望活動を実施した。主要要望事項は、国道388号などの道路事業整備促進、岩野地区農地整備事業、湯山中央地区と本野地区の農業水路長寿命化事業、森林基幹林道湯山峠小崎線の開設、林業成長産業化奥球磨地域に対する支援、介護保険の公費の負担支援、教育支援活動に対する予算及び支援員の確保等。

○行政評価委員会（平成29年度実施事業）の評価結果

10月から11月にかけて、行政評価委員会を4回開催した。補助交付金121件について審議をいただいた結果、A評価117件、B評価4件



との評価結果をいただいた。この結果を踏まえ、今後の施策展開に生かしていきたい。

○椎葉ツヤさんへ長寿者祝金を贈呈

湯山神揚地区出身で、現在はグループホーム桜の里へ入所されている椎葉ツヤさん（大正7年11月30日生）が、満100歳の誕生日を迎えられた。平成7年の条例制定以来15人目の対象者となった。

○井浦守氏 地方自治功勞により「旭日単光章」を受章

湯山馬場地区の井浦氏は、昭和60年5月1日に本村議会議員に初当選。以来、平成11年4月30日までの通算3期12年にわたり議会人として活動し、議会の運営と村政の推進に尽力され、地方自治の発展に貢献した功績が今回の受章につながった。

○地域おこし協力隊に退職者

産業振興課に在籍している明光聖哉氏が、12月末日をもって1年の任期を残し退職となった。水上村の地で培われた2年間を今後の人生の糧として、なお一層のご活躍をご期待したい。

○第7回公認奥球磨ロードレース大会を開催

第7回目を迎える当ロードレース大会は、1月20日（日）に男女別6種目で実施するよう準備を進めている。豪華多彩な出場選手、そして沿道での多くの声援など、今や奥球磨の冬の風物詩としての大会となっている。今後も更に奥球磨の知名度アップ、

奥球磨地域の振興に努めていきたい。

《教育長諸般の報告》

○児童生徒の主な活躍

- ・税を考える週間（習字の部） 水上村長賞
- ・岩野小3年 椎葉 遥香さん
- ・税を考える週間（作文の部） 水上村長賞
- ・水上中3年 原田 夏稀さん
- ・犬童球溪音楽祭 独唱の部努力賞
- ・独唱 水上中3年 石橋 萌さん
- ・伴奏 水上中3年 五家 由祐子さん
- ・熊本県新人柔道体重別選手権 女子48キログ級 優勝 水上中1年 上村 虹愛さん
- ・熊本県新人ソフトテニス大会（個人戦）
- ・ベスト8 水上中2年 源 蒼馬・西 連矢ペア
- ※源・西ペアは、九州ジュニア選抜インドアソフトテニス大会出場決定。
- ・熊本県新人ソフトテニス大会（団体戦） 水上中 ベスト8

○平成31年成人式の開催

1月5日（土）、岩野公民館にて開催される。今回の成人者は21名で、平成10年4月2日から翌平成11年4月1日に誕生された方。成人を迎えた若者に心からエールを送りたい。

○第55回桜の里一周駅伝大会

1月13日（日）、奥球磨ロードレース大会の1週間前になるが、地域の絆、チームの絆を深める駅伝大会であり、米本商店前を

スタートし、ゴールの岩野公民館駐車場を目指す。大変寒い中だと思いが応援をよろしくお願いしたい。

○水上村教育委員会点検・評価報告書の提出

12月5日、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条第1項に基づき、教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況についての点検及び評価の結果に関する報告書を作成し、議会に提出した。

条例

○水上村議会議員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定

期末手当の支給月数を6月期及び12月期（ともに1.30月）の期末手当が均等になるよう再配分するための条例改正です。

○水上村一般職の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定

熊本県人事委員会からの勧告に基づき、民間給与と職員給与の較差704円（0.19%）を解消するため給料表の水準を引き上げ、また職員のボーナス（特別給）の支給月数を民間に見合うよう0.05月分引上げるための条例改正です。

○県営土地改良事業分担金徴収条例の制定

県営土地改良事業に要する費用の一部を

負担するときは、当該県営土地改良事業による受益者から分担金を徴収する条例です。

○熊本県市町村総合事務組合規約の一部変更

「地方独立行政法人くまもと県北病院機構設立組合」から「くまもと県北病院機構設立組合」に名称を変更するための規約の一部変更です。

予算

○平成30年度水上村一般会計補正予算(第7号)

歳入歳出予算の総額に8,290万円を追加し、総額を31億3,805万円とするものです。

歳出の主なものは、橋梁長寿命化改築事業2,350万円、村道白蔵線道路災害復旧工事2,300万円、定住促進事業費1,450万円などです。

○平成30年度水上村国民健康保険特別会計(直診勘定)補正予算(第1号)

歳入歳出予算の総額に20万円を追加し、総額を971万とするものです。

歳出の主なものは、古屋敷診療所案内看板改修委託料です。

○平成30年度水上村介護保険特別会計補正予算(第2号)

歳入歳出予算の総額に370万8,000円を追加し、総額を3億7,490万7,000円とするものです。

歳出の主なものは、介護予防・生活支援サービス事業費235万円などです。

○平成30年度水上村簡易水道事業特別会計補正予算(第1号)

歳入歳出予算の総額に22万8,000円を追加し、総額を3,412万8,000円とするものです。

歳出の主なものは、湯山浄水場計装盤の修繕などです。

○平成30年度水上村農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)

歳入歳出予算の総額に140万円を追加し、総額を5,942万4,000円とするものです。

歳出の主なものは、処理場・中継ポンプの修繕料です。

いずれも審議の結果、原案のとおり認定されました。

その他

○工事請負変更契約の締結(村道古屋敷柳平線災害復旧工事)

請負金額を1億8,668万511円から1億9,674万8,454円へ変更するものです。

○工事請負変更契約の締結(村道古屋敷柳平線防災工事)

請負金額を6,750万円から7,075

万3,644円へ変更するものです。

○継続審査申出書

熊本県後期高齢者医療広域連合議会議員選挙
広域連合規約の一部変更に伴い、本議会において、村長及び議会議員のうちから1人を選挙した結果、指名推薦により中嶽村長が当選。広域連合議員の任期は、平成31年2月14日から村長の任期となる平成31年4月30日まで。

10月26日開催

第5回臨時会

予算

○平成30年度水上村一般会計補正予算(第6号)

歳入歳出予算の総額に1,150万円を追加し、総額を30億5,515万円とするものです。

歳出の主なものは、民放ラジオ難聴対策事業670万円、ブロードバンド整備事業費224万3千円などです。

○工事請負契約の締結について(民放ラジオ難聴解消工事)

指名競争入札により、請負金額は、8,532万円(消費税込み額)です。
○継続審査申出書について

一般質問

考えを質す！



米良 哲 議員

Q 今後の職員の 定員管理計画は

A 平成32年までの計画で、
職員数58名を考えている

問 最近における職員採用試験の応募者減少の要因は。

答 田代総務課長 公務員は責任のある仕事の割に給料が安く、長時間労働のイメージが定着していると言われており魅力を感じない。また、勉強してまでありたいという動機が明確でないなどの理由が考えられる。

問 本年度は県下市町村での共同試験のほか、村単独での採用試験を実施されたがその結果は。

答 田代総務課長 12月2日に実施し、2名程度の募集に対し33名の応募があり、当日の受験者は21名だった。最終結果については1月になると考える。

問 今後も村単独での採用試験を行う考えは。もし実施するならば専門職の資格を有する人達（例えば社会福祉士や学芸員等）を採用条件に入れる考えは。

答 中嶽村長 専門職の採用については、固定化や人事の硬直化を招きかねない懸念もある。水上村の素晴らしいPRし、受

験資格の年齢も含め、幅広い資格を持つている受験者を期待したい。

問 現状職員数を踏まえた、今後の定員管理計画・目標は。

答 田代総務課長 現在53名の職員数だが、平成28年に定員管理計画を策定しており、毎年の

状況を勘案して修正を加えながら計画を変更している。ちなみに平成32年までの計画では58名と考えているが、地方創生関連などの事業により業務内容が増えているので、定員管理に基づいた職員数を確保し行政運営にあたっていく。

Q

県道五木湯前線対岸の 整備と村道認定は

A

担当課で調査を行い、
可能であれば認定をお願いする

問 県道五木湯前線の迂回路として、対岸の村道上楠石舟線から村道五本松線間の道路整備と村道認定の考えは。

答 中嶽村長 小川内川下流から約1,500mは作業道があり、上流側約150mには民家や田畑、山林等がある。国有

林内の作業道については併用の問題もあるので、担当課で調査を行い、村道として利用が可能であれば認定をお願いする。

その他の質問事項

○ふるさと納税について

Q

農産物の共同販売所の 考えは



米本 宗徳 議員

A 物産館の更なる充実を図る

問 旅館、民宿、飲食店などが仕入れる村内の農産物が少ないのはなぜか。特に物産館での仕入れが少ない理由は。

答 西本産業振興課長 物産館での購買率が悪いのは、品数の豊富さに欠けていると思う。週に一回の外販では品数、量とも多いが、通常の出荷が少ない状況である。

問 旅館、民宿、飲食店に営業は行っているのか。また、旬の野菜は揃っているか。

答 西本産業振興課長 旅館組合に営業で回った経緯はある。スカイヴィレッジのオープンで、株式会社みずかみ、旅館組合、産業振興課、教育課で連携を取りながら会合も進めている。例えば、予約方式で生産者から取りまとめて販売する営業を行っているが、成果に結びついていない。また、イチゴ、ナメコ、椎茸といった果物と特用林産物はあったが、野菜は揃っていなかった。

問 村内に旬の野菜が置いてある無人販売所がたくさんあるが、車通りの多い場所に、共同販売所をつくる考えはないか。

答 西本産業振興課長 27件の農家が設置している。管理しやすい場所に設置してあり、楽しみで販売されていると思う。当分は出荷協議会で構成している物産館の充実を図っていく。

答 中嶽村長 無人販売所は生産者の意向にお任せし、物産館での営業販売を頑張っていきたい。

Q

宅地分譲地の法人購入は



山崎 隆浩 議員

A

ヒアリングを行い、 要綱の改正を検討

問 定住促進事業に関し、宅地分譲を行われる目的は。

答 甲斐建設課長 村内人口の流出を防ぎ、定住を図るとともに、村外からの移住者を募り人口増を促すことを目的としている。

問 第六条に、「村は宅地の分譲を公示した後、3年を経過した後も分譲希望者がいない場合は、ほかの公共施設用地として利用することができる。」と明記してあるが、ほかの公共施設用地とは、どのようなことを想定されているか。

答 甲斐建設課長 先般行ったアンケート結果にも、住宅の建設を6割程度が希望するという結果があったので、3年後分譲希望者がいない場合、一般住宅の建設等も考えている。

問 宅地分譲要綱によると、個人を対象とした要綱に見受けられるが、村内に事業所を持つ企業では、従業員の確保や雇用の継続も重要だと考える。村外から就業されている方も多く、人口も増え、地域振興にもつながると思うが、村内法人企業による福利厚生の一環として、社宅や寮などの建設用地として利

用できないか。

答 甲斐建設課長 法人の購入については、現要綱にはうたわれていない。第二条には、地区の行事に積極的に参加できる個人と表記されている。例えば法人等が宅地分譲地を購入され、アパート経営をされたとき、どのような方が入居されるか村で把握することが困難である。しかし、地域振興や交流人口の増につながる方向性で、建て主の責任において入居者を選定され、水上村の活性化につながるのであれば、要綱の改正も検討していかねばならない。

問 第十四条に、「建設する住宅を行う区画ごとに別に村長が定めることができる。」とあるが、合宿誘致に伴う本村入込客数が増加しており、地場産業の雇用者も増えていると聞いている。分譲希望者がいなかった場合、宅地分譲に係る条件等の緩和、地域産業の活性化を含めた再利用可能な宅地としての考えなど、どのような見解を持っているのか。

答 中嶽村長 宅地分譲の要綱については、平成25年より施行をした。この時点では、地

方創生、まち・ひと・しごと創生総合戦略、人口ビジョンについても日本創生会議からの提言はなかった。時代の流れの中で、会社の保養所や従業員のアパートなど一考に値すると思っっている。住民や会社の意向など、更にヒアリングを行い、よい方向に検討を加えていきたい。



Q 貸付預託金制度の貸付利率の見直しは

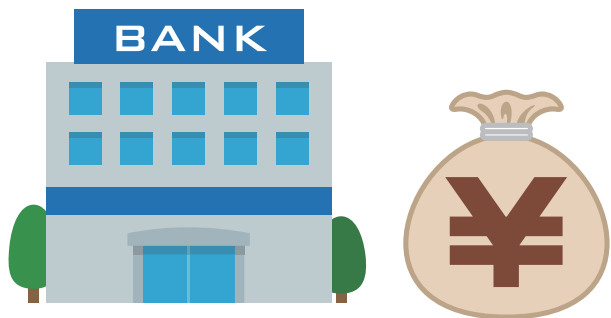
A 金融機関との三者協議に運んでいく

問 商工会員貸付預託金制度の趣旨と目的について。

答 西本産業振興課長 商工会員である中小企業の小口資金の融資による、円滑な事業推進を図ることを目的としている。

問 商工会でも様々な金融斡旋を行っており、目的や金額により一番有利な商品を案内している。現在では、預託に対しての利率が0.05%、貸付に対して2.15%となっている。貸付利率が下がれば更に利用しやすくなると考えるが、貸付の利率を下げるための協議の検討は。

答 西本産業振興課長 借入利率の見直しを含めた協議については、商工会の意見を踏まえ、金融機関との三者協議に運んでいきたい。



Q

ふるさと納税返礼品への 取り組みは



荒嶽 晋 議員

A 返礼品の発掘チームを設置

問 水上村がふるさと納税に取
り組みはじめてから、今ま
でどのような返礼品を準備して
きたのか。

答 田代総務課長 以前は直接
村へ納税いただき、返礼品
を送るシステムであったが、平
成29年10月から「さとふる」と
契約を交わし、インターネット
による納税を可能にした。「さ
とふる」への商品掲載、商品発
送、新たな商品の追加は、「株
式会社みずかみ」をお願いして
いる。現在4種類の商品で8ア
イテム（鹿ハム・ソーセージ、
元湯入浴券、平家の落武者保存
食、みずかみむら産ひのひか
り）を掲載しているが、現在ひ
のひかりは品切れである。

問 11月から12月にかけて、駆
け込みの納税が見込まれる。
返礼品の充実を図るうえで、も
っと農産物や特用林産物の活
用を考えるべきでは。

答 田代総務課長 今年5月に
職員による返礼品の発掘
チームを設置した。今後焼酎や県
立大との包括協定に基づく特産
品についても追加していきたい。

問 現在、水の上の市場に加工
施設を建設している。出荷
協議会の利用を優先し、加工品の
開発を考えているようだが、ぜ
ひとも返礼品にも利用できるよ
うな商品を作っていた
だきたい。

答 西本産業振興課長
加工専門の講師
を呼んで、特産物の開
発に努めていきたい。



Q

一般住宅の払い下げは

A 再度意向調査を行い、払い下げの方向 性について探っていくことも必要

問 湯山地区に建設中の単身者
向け住宅に入居するター
ゲットは。

答 甲斐建設課長 平成29年4
月のアンケート結果をもと
に、4棟の建設を行っている。

ターゲットについては、村内の
入居希望者やIターン者、教職
員の赴任に対する住宅の提供を
考えている。

問 住宅も築年数を重ねるにつ
れ、修繕料が増加している。

一定期間を過ぎた住宅の払い下げの考えは。

答 甲斐建設課長 平成23年7月に、当時の入居者15名に意向調査を実施した。買い取り、いづれ退去、村営住宅として住みたいなど意見が出た。分譲地を希望や別の土地に家を建てたい意見もあり、平成24年度より宅地分譲の移住促進対策を進めている。希望者がおられるようであれば再度意向調査を行い、払い下げの方向性を探ることも必要と考える。

問 意向調査は定期的に行い、払い下げに適する住宅があれば条例や規則の整備も必要。維持費の削減、固定資産税の増加も見込めるのでは。

答 中嶽村長 経年劣化による維持費の増加の点では同意見である。一つ考えなければならぬのが、村が負担している建設費・維持費、それから購入者の負担である。したがって、損益分岐点を出す必要がある。意向調査、区画の問題、分岐点の計算など行ってから判断したい。



あらたけ すすむ
議会議長 荒嶽 晋氏
全国町村監査委員功労者表彰受賞

11月1日、東京メルパルクホールにて、全国町村監査委員協議会から表賞されました。

荒嶽監査委員は、平成23年5月から7年以上に渡り（現在2期目）、本村議会選出監査委員として、松下祐司代表監査委員とともに、例月出納検査、定期監査・決算監査など、非常に時間と知識を要する職務を受け持ちながら、村の行財政運営の適正管理に向けた助言・指導に熱心に取り組んでこられ、本村の地方自治の発展に多大なる貢献をされてきました。

12月定例会初日の議場内において伝達式を実施し、富山憲治議長より表彰状が伝達されました。これからも荒嶽監査委員の更なるご活躍を心より祈念いたします。誠にありがとうございました。



Q

高齢化が進む

駆除隊の今後は

A

球磨人吉全体で考えたい



小野 頼年 議員

問 有害鳥獣による農林業の被害額は。

答 西本産業振興課長 平成29年度の水稻被害額は、シカ・イノシシ被害を合せて83アールの28万4千円、シカによる森林被害額は、22ヘクタールで462万円となっている。

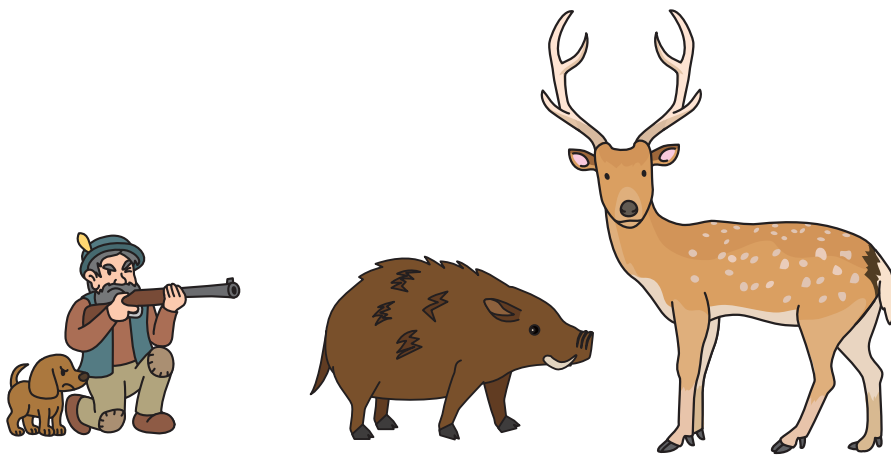
問 猟友会の人数と平均年齢、そしてワナと銃の割合は。

答 西本産業振興課長 人数は56名、平均年齢は67歳、ワナと銃の割合は、銃の所持者が減ってワナの免許所持者が増えている。

問 今の駆除隊は村内だけの組織だが、高齢化が進み隊員の確保が難しくなってきた場合、NPO法人や村外から受入れる考えは。

答 中嶽村長 平成28年から補助金の導入で7名が資格を取得したが、有害鳥獣駆除となると、ほとんど毎日のため、仕事をしている人には厳しいのが現状である。球磨人吉では、それぞれの自治体内に居住している人を猟友会の加入者としている。猟場の問題や趣味とする

人、生業とする人など色々な問題がある。町村長で話し合っ
て、上球磨支部と下球磨支部の
猟友会に、議題として考えてい
ただくよう勧めたい。



議会を傍聴してみませんか

次回の定例議会は3月です

(手続は住所・氏名を書くだけです)

詳しくは議会事務局 ☎ 44-0319 まで

球磨郡町村議会議員 親善グラウンドゴルフ大会優勝！



10月12日、錦町民グラウンドにて、郡内の町村議会議員96名が一堂に会し、恒例の親善グラウンドゴルフ大会が開催され、本村議会が見事に優勝を飾りました。特に平均スコアは群を抜いており、本村議会議員の集中力の高さと同好なチームワークが勝利をもたらしました。

今後も健康づくりでリフレッシュを図りながら議会活動に邁進してまいります。

上球磨町村議会議員研修会 及び健康づくり交流会を開催



11月6日、ゆのまえ温泉「湯楽里」大広間にて、上球磨町村議会議員研修会が開催されました。独自の議会改革に取り組んでいる長崎県小値賀町議会から講師の立石隆教議長をお招きし、「議会改革の事績」と題して講演をいただきました。

議会改革においては、特に人口減少による成り手不足の解消対策など全国的に根本的な解決が見えてこないのが現

実ですが、果敢に独自改革に取り組む熱意が感じられました。本村議会も他町村議会の好事例を参考にしながら、引き続き対策を検討していきたい。

午後の部では、ゆのまえグリーンパレスで健康づくり交流会（グラウンドゴルフ大会）が開催され、10月に開催された球磨郡町村議会議員親善グラウンドゴルフ大会に続き、またも本村議会が優勝を飾りました。



編集後記

明けましておめでとございます。「平成」最後のお正月どう過ごされましたでしょうか。本年は、新天皇の御即位により「平成」は4月で終わり、5月から新元号に移行し、新しい時代を迎えます。

本村に目を向けてみますと、スポーツ振興を通じて観光振興による地域活性化を図っています。平成最後となる箱根駅伝では、青山学院大学の5連覇を阻止し東海大学が総合優勝しました。スカイヴェイレッジのオープニングセレモニーには、東海大学の両角監督、1区を走った鬼塚選手も参加され、地域の方と触れ合われたり、森林セラピーを含めた自然環境の中で、精神の安定や集中力の継続など、数字では測れない様々な効果が優勝への一助になったのであれば嬉しく思います。優勝した選手の顔が浮かびました。新しい時代に向かう希望と挑戦が始まったと感じました。都会にはない水上村らしさを大切にしながら、本村全体が元気になることを望み、努力と挑戦を続けていくと決意を新たにしました。

山崎 隆浩
本年もよろしくお願います。

広報特別委員会

委員長 荒嶽 晋
副委員長 米本 宗徳
委員 米良 哲
山崎 隆浩

